

中間試験

2003.6.3

【回答上の注意】

- ① コンピュータで解答を書き、印刷して提出
- ② 小数の解答については、小数第1位まで書くこと
- ③ 何を持ち込んで参照してもよいが、人に相談してはならない

問1 年齢が44歳以下のグループと45歳以上のグループにデータセットを分割して分析したい。SPSSでこの操作をするときに必要なシンタックスを書け。ただし年齢の変数名は q1_2a である。

【ヒント】 2値の変数をつくってから分割処理をする

問2 「記述統計」とはなにか。簡単に説明せよ。

問3 4つの尺度水準について、それぞれの性質を簡単に説明せよ。

問4 男性246人、女性326人を対象にしたある調査結果によると、クラシックコンサートによく行く者の率は男性では28.9%、女性では50.0%であった(欠損値はないものとする)。この結果に基づいて、次のようなクロス表を作成せよ(ただし%のところには行%を書くこと)。

	よく行く	行かない	合計
男性	人数	人数	人数
	(%)	(%)	(%)
	期待値	期待値	
	残差	残差	
女性	人数	人数	人数
	(%)	(%)	(%)
	期待値	期待値	
	残差	残差	
合計	人数	人数	人数
	(%)	(%)	(%)

中間試験 解答例

2003.6.3

問1 年齢が44歳以下のグループと45歳以上のグループにデータセットを分割して分析したい。SPSSでこの操作をするときに必要なシンタックスを書け。ただし年齢の変数名はq1_2aである。

```
RECODE
  q1_2a
  (Lowest thru 44=1) (45 thru Highest=2) INTO age2 . ← 新変数名はなんでもよい
EXECUTE .

SORT CASES BY age2 .
SPLIT FILE
  LAYERED BY age2 .
```

問2 「記述統計」とはなにか。簡単に説明せよ。

データの特性を数値に要約して示すこと

問3 4つの尺度水準について、それぞれの性質を簡単に説明せよ。

名義尺度：値が区別できるだけで、順序に意味がない

順序尺度：順序は一意に並べられるが、和や差をとることができない

間隔尺度：値の差に一定の意味があるため、和と差をとることができるが、ゼロ点に意味がないため、積や商はとれない

比率尺度：ゼロ点に意味があり、値の差と比に一定の意味がある。通常の演算がすべておこなえる。

問4 男性246人、女性326人を対象にしたある調査結果によると、クラシックコンサートによく行く者の率は男性では28.9%、女性では50.0%であった（欠損値はないものとする）。この結果に基づいて、次のようなクロス表を作成せよ（ただし%のところには行%を書くこと）。

	よく行く	行かない	合計
男性	71	175	246
	28.9	71.1	100.0
	100.6	145.4	
	-29.6	29.6	
女性	163	163	326
	50.0	50.0	100.0
	133.4	192.6	
	29.6	-29.6	
合計	234	338	572
	40.9	59.1	100.0